

平成 30 年 12 月 報道機関との定例懇談会 要旨

□ 情報提供項目

笑顔のフォトコンテスト、新モデル物産商品公開発表会、北三陸くじ冬の市、久慈市消防出初式について市長が説明したほか、12月の行事予定、イベント情報などについて報道機関にお知らせしました。

□ 記者との質疑応答

記者：笑顔のフォトコンテストの表彰日程はいつか。応募作品の展示の予定はあるか。

回答：3月11日に表彰式の予定。入選作品の展示は、土風館を考えている。優秀作品は、市のパンフレットやチラシ等に掲載する。

記者：3月23日に三陸鉄道が山田線とつながり、久慈は北側の玄関口となるが、久慈市の期待感について伺いたい。

回答：三陸鉄道には、国内だけでなく海外からの観光客が来ていただけるようこれまで以上に企画列車、様々なツアーに取り組んでほしい。地元としても三鉄に関連した事業に取り組んでいきたい。昨日は大友良英さんのコンサートがあり、全国からお客さんに来ていただいた。あまちゃん、琥珀、闘牛、北限の海女など久慈市にはたくさんの観光資源があり、また、三陸防災復興プロジェクト2019では、来年6～8月、イベントが行われる。観光は、戦略を練って取り組んでいきたい。

記者：SDGsについて、今後、市の取り組みはあるか。青年会議所ではSDGsの17項目を本格的にチェックしていくことを考えている。

回答：SDGsは、研究段階だが、すでに取り組んでいる目標もあるので、国の動向もみながら取り組みたい。青年会議所の取り組み等、情報共有が出来ればと思う。

記者：市内には、明治生まれ（107歳）の方はいるか。

回答：市内の最高齢は、104歳の方で、明治生まれの方はいない。

記者：広美町海岸線は年度内の完成か。その先のいなり保育園まで通る道路の計画はあるか。

回答：年度内の完成予定。それ以降の道路建設は未定。

記者：1月10日開催、台湾ボクシング・オリンピック選手団来旧交流事業の概要を伺いたい。

回答：県北振興局の主催で、台湾選手団が来久し、公開スパーリング等行う。

記者：3月11日は、復興祈念式ではなく、追悼式として行うものか。

回答：県と合同開催となり、追悼式で行う。